

【シアバター100%石けんの作り方】(分量:1リットル牛乳パック1本弱)

コールドプロセスで作るシアバター100%の贅沢石けん。

泡立ちは控えめですがしっとり潤い赤ちゃんの敏感なお肌にも優しくお使い頂けます。



【分量】 1リットル牛乳パック1本弱

【材料】 シアバター 500g
苛性ソーダ 59g(※)
精製水 175g
精油(お好みで) 約13g
〔(オイル総量+精製水)の2%〕

(※) 苛性ソーダは劇物です。薬局などで購入が可能です。
購入は印鑑と身分証明が必要になります。
取扱いには十分注意してください。

【必要道具1】:〔石けん製造時に必要な物〕

(計量) 電子ばかり(1g単位で計量できるもの)、計量スプーン、計量カップ
(容器) ステンレス(またはガラス)のボール(シアバター溶かし/石けん製造用)、
耐熱プラスチック(または耐熱ガラス)容器(苛性ソーダ用)、
鍋(湯煎用)、紙コップ 各1個
(その他) 温度計2本、泡立て器(大、小1つずつ)、ゴムベラ 1個
石鹸型(1ℓ牛乳パックでもよい) 1本
新聞紙(作業場に於いて汚れを防ぐ)
(保護具) ゴム手袋、マスク、ゴーグル(保護めがね)

【必要道具2】:〔型入れ後の保温に必要な物〕

(保温用) 発砲スチロール又はダンボール 1箱、毛布またはタオル 1枚

【必要道具3】:〔最終仕上げに必要な物〕

PH試験紙(リトマス紙) ナイフ、カッティングボード

【手づくり石けんを作る上での注意点(必ず守ってください)】

- ・苛性ソーダは劇薬です。取り扱いには十分に注意してください。使用に際してはゴム手袋、ゴーグル、マスク、長袖、長ズボンを必ず着用してください。
- ・石けん作りの道具はステンレス、ガラス、プラスチック、ゴム製のものを使用する。アルミ、鉄、テフロンは腐食するので使用しない。
- ・窓は開け、換気扇のある部屋など換気の良い場所で作りましょう。(特に苛性ソーダを水に混ぜるときは水素ガスが発生するので換気扇の下で行う。)
- ・万が一、苛性ソーダが肌や目に付着した場合は、すぐに流水にて15分以上流し、医師の診断を受けましょう。
- ・石けん作りには、3時間ぐらい(作る量にもよる)の時間的余裕をもって作り始めましょう。

①シアバターを計量し湯煎で溶かす



計量したシアバター500gを
ステンレスボールに入れ
湯煎にかけてすべて液状
にします。

②苛性ソーダを計量する



苛性ソーダ59gを紙コップ
又はプラスチック容器に
入れて計量します。

③精製水を計量する



精製水175gを耐熱プラス
チック容器(または耐熱ガ
ラス容器)に入れて計量し
ます。

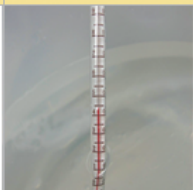
④苛性ソーダと精製水を混ぜる



精製水の中に苛性ソーダを
少しずつ数回に分けて入れ
ます。泡だて器(小)でかき
混ぜながら溶かして下さい。
作業はシンクの中で行う。

【注意】ガス発生。発熱あり。

⑤苛性ソーダ溶液を冷ます



苛性ソーダを水に溶かした
溶液を45℃位まで冷めます。

⑥シアバターを冷ます



シアバターの温度を40℃位
まで冷めます。

⑦苛性ソーダ溶液とシアバターを混ぜる



苛性ソーダ溶液とシアバタ
ーの両方が約40℃になっ
た時点で、苛性ソーダ溶液
をシアバターに少しずつ加
え、泡だて器(大)で混ぜ合
わせます。

⑧生地がクリーム色になってくる



一方向にぐるぐると混ぜ合
わせていくと、しばらくして
クリーム色になってきます。

⑨硬さ(トレース)が出るまで混ぜる



更に30分〜40分ほど混ぜ
ると、生地が重たくなってき
ます。この状態の硬さの事
をトレースといいます。
(トレースが出るまでの時間
は室温などによって異なり
ます。)

⑩硬さ(トレース)がでたら精油を加える



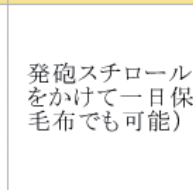
泡だて器の先で【の】の字
がかけれる位までトレースが
出たら、お好みの精油
(約13g)を加え、全体にな
じむようにしっかり混ぜ合
わせます。

⑪型に流し込む



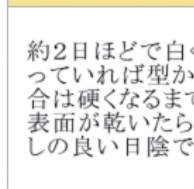
型(牛乳パック等)に入れ、
トントンと叩いて気泡を抜き
生地をならしながら、表面
を平らにしていけます。

⑫1日保温する



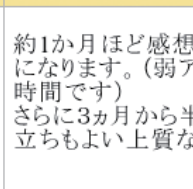
発砲スチロール等の箱に入れ、上から毛布
をかけて一日保温します。(段ボール箱に
毛布でも可能)

⑬型からはずしカットする



約2日ほどで白く固まります。ある程度固ま
ってれば型から外します。やわらかい場
合は硬くなるまで待ちます。
表面が乾いたら、包丁などでカットし、風通
しの良い日陰で乾燥させましょう。

⑭完成！！



約1か月ほど感想、熟成させたのち使えるよ
うになります。(弱アルカリ性に落ち着くまでの
時間です)
さらに3か月から半年寝かせるとなめらかで泡
立ちもよい上質な石鹸に仕上がります。



【石けん作りの参考書籍】

Soapers soap—世界にひとつの石けんを作るう
たジマ ソフ(著)

泡立ちを良くする場合には、パーム核オイルや、
ココナッツオイルを30〜50%配合します。
オリジナルレシピに挑戦したい方は、上記参考書
籍などを参考にしてください。